

# まき歯科新聞

第42号

〈毎月第3火曜日〉



## 「タツとみかんを楽しむために」

2016年がいよいよスタート  
しました！この1か月クリスマス  
にお正月にと大人はてんでご舞い☆

娘達は舞い踊り☆前回から日数は  
30日にも満たないのに、『お正月』  
を迎えるに何だか清々しい気持ち  
になりますね！いよいよ寒さも本  
格的になり『タツとみかん』の  
ゴールデンコンビを楽しみたいと  
ころですが、『タツの魔力に一家  
総出で取りつかれることが目に見  
えているので、我が家では『タツ  
は封印されています(；)』

そんな『みかん』の美味しさを  
時折邪魔するのが口内炎。主な原  
因は噛んだり、擦ったりと外傷で  
あることが多いのですが、『口内  
炎』とよばれるものには実に多様  
な病態があります。先ほど述べた  
外傷の他にも、細菌やウイルス、  
カビなどの感染によるもの、全身  
疾患によるもの、さらには口腔が  
んが疑われるものまであります。

①感染症によるもの：カンジダ  
(カビの一種)、ヘルペス(ウイル  
ス)、細菌など)

②全身疾患によるもの：ペーチ  
エット病(自己免疫疾患)、アシ  
ルギー(金属アレルギー)、潰瘍性大腸  
炎など炎症性腸疾患、貧血など

③外傷・その他によるもの：噛  
み傷や、歯ブラシ・入れ歯などに  
よる擦過症、喫煙、前がん病変)

白板症など将来がん化する可能性  
があるもの(など)

しかし元々の原因は違い、病態  
も傷や水疱、潰瘍、びらんなど様々  
ですが、お口の中に無数に存在す  
る細菌に二次的に感染することに  
よって、最終的にはどれも見た目  
がほとんど同じに見えてきます。  
そのためつい『たかが口内炎。  
そのうち治るさー頑張り自分！』  
と放置してしまいがち。日々の診  
療の中で、年に数回は『もっと早  
く診せて頂けていたら・・・』と  
いう場面に、残念ながら出会うこ  
ともあります。ここでポイント☆  
お口の中の粘膜は本来2週間ほど  
できれいに治ります。2週間を過  
ぎてもなかなかよくなる時は  
要注意！様々な研究がなされてい  
ますが、未だこれだ！という原因  
がみつからない口内炎。治療法と  
しては、痛みが強い時は塗り薬や  
貼り薬、うがい薬など。そして何  
よりお口の中を清潔に保つことに  
体力維持！当り前のようですが、  
バランスのよい栄養・休息・適度  
な運動が大切です。寒い冬に、  
あたたかい『タツとみかん』を楽し  
んやアイス(個人的に☆)を楽し  
んで、時にはほっと一息つくこと  
も大事ですよ☆2016年が皆様  
にとって輝く一年になりますよう  
に！

健口から健康のお手伝い



# まき 歯 科

院長 副島真紀

診療時間

月～金曜 10:00～12:30/14:00～20:00  
土・祝日 10:00～14:00

診療科目

歯科・小児歯科・口腔外科・矯正歯科

※訪問診療も行っております。

島原市上新丁 1-4158-1 あんしんハウス島原 1F TEL.64-5077